

いわき民報
発行所 千輝克己
定価 一月二十円 一月七角

録田アパート賣物へ

平市録田地内のアパートはこの程突然閉鎖整理委員会住宅
營福島清算所からアパートを賣却処分することになったが各
居住者は優先的に買つて欲しいと申込んで来た、一方居住者側
は録田に水の知せに驚き目下その対策に六名の交渉委員をあげ
取りあへず善處することをなつた

賣値坪八四〇圓

三棟四九萬三千圓
同福島清算所の賣値廊下などは板割れがあ
は階下坪八四〇圓、り歩のにも用心しな
階上八百圓、一むね二ければならぬ一むね二
百坪で十六萬四千圓、十世帯もいるので子供
三むね四十九萬二千圓のそらうしことと
となつて居る、居住者びただし、現在の部
側は土地が市有地であ
り香々引揚者等には到
底買入れる資力もない
した悪質ブローカー
の手に渡るようなこと
があつては建設の趣旨
にも及ばない大きな社会問
題となるのでこの際市
側で一旦買取つて賣却
しようとする程御座及
び小島水道組合を組織
した、工費は六十九萬
圓の豫定でうち町補助
金二十三萬圓常設炭礦
から十六萬、その他十
一萬圓の地元大口寄附
を見込んで居る

御厩小島に水道

今度組合をも設置
内郷町御厩、小島の兩年前九時から開き、二
部では同町で御厩小
部まで水道を引く、
學校まで水道を引く、
を機会に一氣に布設し
て永年の水不足を解決
しようとする程御座及
び小島水道組合を組織
した、工費は六十九萬
圓の豫定でうち町補助
金二十三萬圓常設炭礦
から十六萬、その他十
一萬圓の地元大口寄附
を見込んで居る

破損

湯本町會
賣物に出たアパートは
まだやつと一年も経つ
ていないが壁は擦切れ
湯本豫算町會は三十日

眼鏡専門 玉屋
TEL 9.10

内郷町に建設
常設炭礦も協力して
仙台高等裁判所後、濱崎三郎常設炭
倉町五ノ六〇芝運送株
業所長及び内郷町式會社では従來東京、
長官垂水克己氏
は福島地方裁判
所長杉浦欣氏とも
去る二十五日湯本町に
至り常設炭礦湯本鎮第
六坑に新妻庶務課長の
町村勤業二石城地
主任會議一方事務
所では三十日午前九時

ノド自慢大會
花の四月十八日に
平放送局と第六時から同工場講堂に
城スポーツ連
盟では共催で
花の四月十八日を期し
午後一時と六時の晝夜
二回平第三小學校講堂
に平市警務課基金募集
を銘打つての案ノド
自慢大會を開催する、
當日は佐藤長助樂長指
揮のH.K.管絃樂隊と歌
謡曲、民謡、獨唱にそ
れ、歌手一名ずつも
参加する、参加希望者
は何人でもよく樂園の
参加も認める、申込金
は四十圓、申込期日は
六十圓で、申込期日は
十五日まで、申込場所
はスポーツ連盟又は平
放送局でよく入場料は
四十圓である、優秀入
選者には随時H.K.から
放送もせるとあり、
かつ放送局としての演
講ののりたる大會は最
初のことなので非常な
人気を呼んで居る

東北代表
炭勞論大會
二十八日午前十時から
平市労働會館に開かれ
た炭勞青年部全國辯論
大會常任地方支部長
選大會の入賞者は左の
通り

陸上競技大會
光る三瓶嬢と木村君
部主催のシ
ズン開き大會は二十八
日午前十時から女子校
庭に開き好天に恵れた
ため観衆もわんざと詰
めかけ出店も客を求め
て出張するなど終日若
人の熱気が繰返され
た、なほ警中木村君
ばん女の三瓶さんは良
く頑張つて期待された
成績の通り

供出量は
三十万俵
石城木炭林組
の新年度計
石城木炭林産組合第一
回通常總會は二十八日
午前十時から本社ホ
ールに開き新年度算計
並に收支豫算を協議
した、此の結果二十三
倉工場では三十日午後

芝運送株式會社
芝運送株式會社
芝運送株式會社

東京一平間の
貨物輸送
芝運送株式會社

今晩内郷の火事
加藤製繩工場焼く
二十九日午前二時ごろ
内郷町小島加藤武久さ
んの繩工場から火災
火足が早く全工場と長
屋一むねを全焼更に敷
方に飛火したのが是は薬
屋根の一部を焼いたの
みで済んだ、罹災者は
柳沼トモオ、高橋彦次
郎、横山ウタ、遠藤貞
治さんの四世帯、損害
九十萬圓原因は失火と
みられて居るが又火と
氣のない所から出てい
るので目下取調中

失火御詫廣告
二十九日午前二時頃拙宅工場失火に依り各位
に御迷惑をおかけ致し誠に申謝無く深く
御詫申上げます早速お願ひ消火に御協力下
さいましたことを感謝致します取敢えず紙上
御禮券を御詫び申し上げます
内郷町大字小島
加藤 武久

英語教授
初等科 (月水金、午後六時半-八時)
中等科 (月水金、午後五時-六時半)
補習科 (隔日、午後三時-五時、随時)
四月一日開始七月下旬迄申込随時
平市町七六(平市常設炭礦事務所内)
私塾 英語補習會
文學士 鈴木傳三郎

芝運送株式會社
芝運送株式會社
芝運送株式會社

芝運送株式會社
芝運送株式會社
芝運送株式會社

芝運送株式會社
芝運送株式會社

芝運送株式會社
芝運送株式會社

芝運送株式會社
芝運送株式會社

芝運送株式會社
芝運送株式會社

芝運送株式會社
芝運送株式會社

芝運送株式會社
芝運送株式會社

芝運送株式會社
芝運送株式會社

芝運送株式會社
芝運送株式會社

芝運送株式會社
芝運送株式會社

芝運送株式會社
芝運送株式會社

芝運送株式會社
芝運送株式會社

芝運送株式會社
芝運送株式會社

芝運送株式會社
芝運送株式會社

芝運送株式會社
芝運送株式會社

芝運送株式會社
芝運送株式會社

芝運送株式會社
芝運送株式會社

芝運送株式會社
芝運送株式會社

芝運送株式會社
芝運送株式會社

芝運送株式會社
芝運送株式會社

芝運送株式會社
芝運送株式會社

芝運送株式會社
芝運送株式會社

芝運送株式會社
芝運送株式會社

芝運送株式會社
芝運送株式會社

芝運送株式會社
芝運送株式會社

